仕様書たたき台（参考資料）

⑤ 補助事業の伴走・事務局

予算要求・仕様づくりの参考としてご自由にお使いください。内容・規模・金額は事業に合わせて調整します。

1. 目的

補助金・支援金を受けた事業者に伴走し、事業の実行と成果の把握を支え、次の施策に使える事例として残す。

2. 業務内容

対象者の把握	採択事業者の計画・課題の確認
伴走支援	定期的な訪問・オンライン面談（1社あたり3〜4回程度）
成果の把握	売上・付加価値などの指標を共通のシートで記録
事例化	成果事例の取材・事例集の作成
報告	支援実績・成果のとりまとめ、次年度施策への提案

3. 成果物

- 伴走記録
- 成果指標の集計
- 事例集
- 実施報告書

4. スケジュール（例）

1か月目	対象者の把握・計画確認
2〜6か月目	伴走支援
7〜8か月目	成果の把握・事例化・報告

5. 成果指標の例

- 伴走先の売上・付加価値の伸び
- 計画どおりに実行された取組の割合
- 事例として公開できた件数

6. 概算の例と積算の考え方

対象者の把握・計画確認（20社）	200,000円
伴走支援（20社×3回）	1,200,000円
成果の把握・集計	300,000円
事例集作成	400,000円
報告書作成	200,000円
小計	2,300,000円
消費税（10%）	230,000円
概算合計（税込）	**2,530,000円**

※規模・回数を本資料の例とした場合の概算です。郵送費・会場費・印刷費などの実費は含みません。業務の範囲に合わせて見積もり直します。
※本資料は参考資料です。実際の仕様は貴自治体の判断で定めてください。特定の事業者に限定する条件を含めることは想定していません。

BRIDGE CYCLE株式会社（認定経営革新等支援機関）　滋賀県大津市におの浜2-1-28　info@bridgecycleco.com
https://www.bridgecycleco.com/gyosei.html